

学部 / 看護専門領域 / 看護援助の方法
科目コード:120317

地域・在宅看護学概論 I Introduction to Community and Home Care Nursing I

担当教員	桜井志保美、山路朋子、牛村春奈														
実務経験	地方自治体等勤務経験がある教員が担当している。														
開講年次	1年次後期			単位数			1単位			授業形態			演習		
必修・選択	必修			時間数			30時間								
該当ディプロマポリシー	(1)		(2)		(3)		○	(4)		◎	(5)		(6)		
Keywords	くらし、健康、地域包括ケアシステム、看護														
学習目的・目標	【目的】 地域での暮らしと健康の関係を理解し、その地域で暮らす対象の暮らしを支える看護の役割について考察することができる。 【目標】 1. 人々の暮らしとその地域の特徴を理解する。 2. 地域での暮らしとそこに暮らす人の健康との関係を理解する。 3. その地域で暮らす対象の暮らしを支える看護の役割について考察することができる。														
授業計画・内容															
回	内容														
1,2	暮らしている地域を理解する														
3,4	生活と暮らし														
5,6	暮らし方と健康の関係 地域・在宅における健康の捉え方														
7,8	地域での暮らしを知ろう1 グループワーク:地区踏査の計画立案														
9,10	地域での暮らしを知ろう2 グループワーク :地区踏査														
11,12	地域での暮らしを知ろう3 グループワーク :まとめ、発表準備														
13,14	地域での暮らしを知ろう グループ発表														
15	地域共生社会における健康とケア 事後課題レポート														
教科書	河原加代子他:系統看護学講座 地域・在宅看護の基盤、医学書院														
参考図書等															
評価指標	課題レポート・演習態度70%、定期試験30%														
関連科目	地域・在宅看護学概論Ⅱ、フィールド実習、公衆衛生看護学概論														
教員から学生へのメッセージ	われわれは、意識しているしていないに関わらず、暮らしの中で健康を維持して、大学に通ってします。この授業では、地域での暮らしを振り返り、地域での暮らしと健康について考え学び合ひましょう。														